

# アレックス



部分費用  
約60万円  
(約5㎡)

エントランスも鏡張り。思い切ってシューズクロゼットをなくして、広さを確保



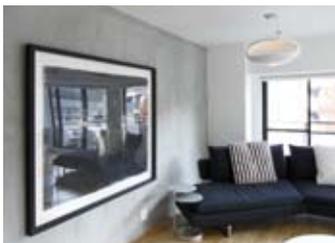
部分費用  
約60万円  
(約8㎡)

黒い障子の棧と畳の縁が、きりりとした表情をみせる和室は、ご主人の書斎として活用



**Before**

既存のキッチン、オーソドックスなカウンター付き対面式タイプだった



絵を飾ることを前提に、LDKの壁は一面のみコンクリート打ちっばなしふうの仕上げに



**Before**

以前は、LDKと和室が隣り合い、二つの空間に分かれていた。光が遮断され暗い印象



総費用 約1000万円 (約72㎡)

目黒区T氏邸 (以下同) / キッチンカウンターは、施主のこだわりで前面に鏡を張り付け。映し込みの効果により、室内がより広く感じられる



LDKのフローリングは桐材を使用。夏は涼しく、冬は暖かく過ごせる自然素材だ。シンプルにまとめられた空間のなかで、施主が選んだ照明器具が個性をアピールする

**アレックス**  
(株) アレクサンダー

● 資料請求・問い合わせ方法 ●

問い合わせ電話……無料0037-6191-4XXX

※一部お墨出し出来ない場合がございます。その場合は、お手数ですが携帯電話よりお問い合わせ下さい。(通話料無料)

- 住所 / 東京都世田谷区下馬6-3-8
- ☎03-3710-7711
- http://www.cosmodog.jp/
- 営業時間 / 9:00~19:00 (日・祝祭日・年末年始)
- 設立 / 1967年1月 ●資本金 / 3000万円
- 従業員数 / 12名 (08年6月現在)
- アフターケア / 工事後保証書発行、完工後3ヶ月・6ヶ月の点検。年2回、無料メンテナンスハガキを郵送 (最近工事したお客様はもちろん、創業当時のお客様にも郵送)
- 担当・施工体制 / 100%自社施工。多くの場合、プランナーが引き続き、現場管理を兼任

●建設業許可番号 / 東京都知事許可 (般-19) 第114507号

- 有資格者二級建築士1名、一級建築施工管理技士1名、インテリアコーディネーター2名、宅地建物取引主任者3名、福祉住環境コーディネーター2名、一般耐震技術認定者2名
- 加盟団体 / リフォネット、木耐協
- 戸建て・マンション実績比 / 戸建て30%・マンション70%
- 施工件数 / 450件 (06年度)
- 保険 / AIU請負賠償責任保険
- 売り上げ / 4億5000万円 (08年3月決算)
- 交通 / 東急東横線「学芸大学駅」より徒歩12分

● 会社の特長・得意分野 ●

会社のアピールポイントを最大6項目までチェック

- デザイン力
- 耐震補強
- 自然素材
- バリアフリー
- オール電化 (IH・エコキュート)
- ペットリフォーム
- 造作家具・オーダーメイド家具
- キッチン・バス・トイレの水まわり
- 狭小住宅
- マンションリフォーム
- 中古物件購入時からの相談
- 二世帯住宅
- 100万円以下の小額・小規模リフォーム
- 大改造・大規模・トータルリフォーム
- 定価制料金・バック料金
- インテリアコーディネーター
- ショールーム
- セミナー&現場見学会

● 施工対応エリア ●

**東京 神奈川 埼玉 千葉**

東京23区、千葉県および、横浜・川崎・田園都市エリアについては、各拠点から車で45分圏内に限らせていただきます

● 施工金額比率 (07年度) ●

~100万円	300~500万円
20%	20%
100~300万円	500万円以上
30%	30%

マンションを中心に、水まわりからフルリフォームまで、幅広く対応しています

部分費用  
60万円  
(約10m)



豊島区N氏邸 / LDKの開口部からの光を取り込めるように、寝室との間仕切りはアルミルーバーを採用。羽の向きは手動で変えることができ、明るさを自由に調節できる。木目とスチールの組み合わせで、寝室にふさわしい落ち着いた雰囲気を醸し出している

部分費用  
約80万円  
(約7m)



施工例 / 光沢ある白いタイル、濃茶の造作靴箱など落ち着いた印象の玄関。鏡で広がりを出

部分費用  
約150万円  
(約5m)



施工例 / オリジナルの造作ベッドを配した寝室。下部は本棚とデスクを組み込み無駄なく利用



Before

古さを感じさせる和室。窓の向きだけが既存と現在の共通点を物語る

## 最初の相談からアフターまで 同じプランナーが一貫して担当 制約の多いマンションを美しく再生

「私たちが対応します。お気軽にご相談下さい」

一人のお客様に対し、スタッフ全員でアイデアを出し合い、プランを練り上げるのがアレックスのリフォーム。オリジナル家具等の製作も行っています。



他社で断られた要望すら叶える提案力とデザイン  
納得いくリフォームには、施工主と作り手の信頼関係が欠かせない。アレックスでは、そんな思いから一人のプランナー (設計士) が全ての工程を管理するスタイルを採用しています。  
プラン作成時は、打合せをしたプランナー本人が図面をチェックするため、情報の伝え漏れを防ぎます。施工のこだわりを最重視し、他社に断られた難問にさえ挑みます。過去には「半身浴できる戸建て用の大きな浴槽をマンションに使用したい」というケースに対応したことも。

7/16 (水) いよいよ江東オフィスOPEN  
世田谷区に本店を置く同社。江東区に新しいオフィスを開業。より広いエリアでの施工が可能になります。



詳しくはHPへアクセス

また、「コミュニケーションの細やかさを物語るのが、右ペーシ写真のT氏邸です。デザイナーであるT氏は、明確な完成イメージを持っており、同社担当者は着実にそれを再現。同時に「日本の伝統を取り入れたい」というリクエストに応え、床材は和筆筒にも使われる桐を提案。互いが信頼感をもってコラボレートすることで、制約の多い中古マンションをイメージ通りの空間へと蘇らせました。  
さらに同社では、アフターまで同じプランナーが一貫して担当し、安心感を持ってのリフォームを行っています。